

やまだらけ

YAMADARAKE

SEPTEMBER

No. 90

2019

早川の石いろいろ

新倉断層は、平成13年に国指定天然記念物に指定された。西側は、約7000万年前の黒色粘板岩、東側は約2500万前の凝灰岩で構成されている。そこは、現在の日本列島ができるまでに実際に下りて、その名残のある石を発見できる場所である。今号では、現在の本列島ができるまでのダイナミックなプロセスの動きを見ることができた。

それと同時に、庭石や石畳として使われた石についても紹介する。今号では、現在の日本列島ができるまでのダイナミックなプロセスの動きを見ることができた。

本列島ができるまでのダイナミックなプロセスの動きを見ることができた。今号では、現在の日本列島ができるまでのダイナミックなプロセスの動きを見ることができた。



やまっこ冒険

No.08 早川南小学校 読書活動

早川南小学校の読書活動は、豊かな心を育む情操教育、また、学習方法の一つとしての活用促進を目的に、平成6年に始まりました。読み聞かせや、1人1台のPCを導入し、本での学習環境を整え、県外から観察に来るほど先進的なものでした。平成9年には現在の校舎が竣工。図書館を南向きの日当たりが良好な場所に設計したりと読書環境が一層整えられました。

現在、南小の主な活動としては朝の全校集会で行われる、月1回学年毎児童一人ひとりが担当する「読書のすすめ」、年4回校長先生や教頭先生が交代で担当する「読書のすすめ」、月1回先生が他学年に行う「読み聞かせ」などがあります。

今回は、2019年6月と7月に行われた、「読書のすすめ」を取材しました。

【6年生の「読書のすすめ】

6年間の一冊お気に入りの本を1人1冊ずつ発表しました。どんなところが気に入っているのかがよくわかるものでした。発表後、聞いた児童からは「また読んでみたい。」「読んだことはないけれど、今度読んでみたい。」と言っていました。

【教頭先生の「読書のすすめ】

テーマは「算数」。担当の教頭先生は「計算ばかりが算数ではない。答えを求めるばかりではなく、いろいろな見方や考え方を教えてほしい。なぜそうなるのかを考えることの楽しさを知ってほしい。」とおっしゃっていました。授業ではなかなか伝えられない算数の楽しさを教えていました。

「読書のすすめ」を楽しく取材させてもらえた、私自身も「読んでみたい。」と思えた本ばかりでした。子どもたちは、発表前までに担任や司書の先生に教えてもらいながら推敲し、発表の練習をして本番に臨みます。本をもとにした劇や落語、紙芝居を披露する場もあります。6年生は読書をして良かった事を「読解力や文章力が身に付いた。」と言っていました。

様々な本と出会い、どこに惹かれたか、どう表現す

れば相手に伝わるか考え、聞いた相手も率直な感想を伝えてくれます。単に読んで終わりではない、南小が学校をあげて取り組む読書活動の一環を感じることができました。児童がそうして身に付けたスキルは社会人になってからも必ず活きることでしょう。これからもこの取り組みが読み、本とともに豊かな人生を送っていってほしいと思います。

読者の声

●こちらにも「くりこし」のような人力のロープウェイ「野邊(やえん)」があったそうです。次回の特集も楽しみにしております。(奈良県 森と水の源流館さん)
上池原・桃原の一つになっているようですね。運営や強調の中庭さんは、頑張ったことだとうと想像します。

■NEXT やまだらけ

No.91(2019年12月上旬お届け)

「早川町の植物・道具」

草木の様々な食べ方を町の生態系と絡めて紹介する。また、二丁差しは素材や使い方なども人によって違う。そのような道具のこだわりなどを取り上げる。



やまだらけ定期購読のお願い

「やまだらけ」では、今後も「山の暮らしの価値」と、それを後世に守り伝える人々の活動を応援して参ります。

やまだらけは、広告料と会員の皆様の会費で成り立っています。会員の皆様には、やまだらけを毎号お届けいたします。会員として、この取り組みを支えてください。

【年会員】正会員:10,000円 賛助会員:3,000円

【個人】ゆうちょ銀行 〇二九店
当座 0095644

【法人】特定非営利活動法人
日本上流文化研究所

早川町内では、国指定天然記念物として平成13年に指定された新倉断層などで断層を見ることができる。海や湖など、周

りよりも低い所には、岩石や土砂が降り積もったりする。その堆積したものが層になり、地層が形成される。

新倉断層に見られる西側は、約7000万年前の黑色粘板岩、東側は約2500万年前の凝灰岩類である。本来は古い地層が下になるが、外側から圧力がかかり、「逆断層」といわれる新しい層が古い層の下にずれる現象を見ることができる。また、早川町は硯のもとになる岩石や火山島由来・海由来など多様な岩石を見ることができる。早川町はなぜこういった地層や岩石が見られるのか、まず

は、日本列島の成り立ちを見ていく。

日本列島の誕生

3000万年前、大地に亀裂があり、数百万年かけて亀裂が広がり、日本列島のもととなる部分が引きちぎられた。1600万年前、日本列島が太平洋沖に移動した。この間、西南日本は時計回りに、逆に東北地方

500万年前、日本列島が太洋沖に移動した。この間、西南日本は時計回りに、逆に東北地方

(2500万年前ごろ)

(300万年前ごろ)

は反時計回りに回転しながら移動し、日本列島は2つにわかれた。巨大なブレートとその上にあつた一列に並んだ火山島が北へ動いていった。その先にある日本列島を2つに分けていた海峡に火山島が連続してぶつかり合い、大地を隆起させ山が出来上がっていった。200万年前、急速に山地が隆起するとともに、列島各地で火山活動が活発になり、今の日本列島が形成する間にできた海峡が、安倍川（静岡県駿河区）に至るフォッサマグナ（大きな溝）という意味のラテン語）である。糸魚川～静岡構造線は、新潟県糸魚川市から諏訪湖を通り、安ナの西の境界であり、早川はほぼその構造

河原の石は、その川の上流の岩石や地層が削られて運ばれてきた石が集まっているため、一度に多くの種類の石を見つけることができる。それでは次に、早川町でどんな石が取れるのかみてみよう！

4 右記以外にも、海の底だった証拠といえる岩石なども発見することができる。

早川町全体で比較的多く見られる主な岩石

石英	 <ul style="list-style-type: none">火成岩の一種。成分は二酸化ケイ素。六角柱状や透明などを水晶という。珪酸分（ガラス成分）に富むマグマからできやすい。
片麻岩	 <ul style="list-style-type: none">変成岩の一種。主に高温による作用で、縞模様が見られる。
チャート	 <ul style="list-style-type: none">堆積岩の一種。二酸化ケイ素を90%以上含む。二酸化ケイ素の殻を持つ放散虫の死骸が、海底に堆積して固まってできた。緻密で異常に固く、割れ目は鋭い。
石灰岩	 <ul style="list-style-type: none">堆積岩の一種。主に炭酸カルシウムからできている。サンゴや貝殻など生物遺骸が集積したり、蒸発などによって炭酸カルシウムが沈殿されることによって作られる。

3 早川の左岸では、火成岩を多く見ることができる。

早川の左岸でよく見られる主な岩石

玄武岩	 <ul style="list-style-type: none">火成岩の一種。マグマが急に冷えてできた。安山岩より、黒っぽい。
安山岩	 <ul style="list-style-type: none">火成岩の一種。マグマが急に冷えてできた。
凝灰岩	 <ul style="list-style-type: none">火成岩の一種。火山灰を主体とする岩石。基本的に白っぽいが、火山灰の種類や変質によって様々な色のものができる。今号で紹介する硯山五色石や白鳳石はこれに当たる。

2 早川の右岸^{※2}は、雨烟硯のもとになる頁岩など崩れやすい性質の地質でできている。

早川の右岸でよく見られる主な岩石

砂岩	 <ul style="list-style-type: none">堆積岩の一種。砂を主体とする岩石。一般には、風化に強い石英や長石を多く含むため白っぽい色をしている。
粘板岩	 <ul style="list-style-type: none">別名スレート。頁岩がさらに圧縮してできた。炭素が含まれているため、黒い。鉄のにおいがある。薄く剥がれる、硯や屋根瓦、炭焼きのかまとなどに利用。
頁岩	 <ul style="list-style-type: none">堆積岩の一種。泥岩のうち、地圧を強く受けて堆積面に沿って薄く剥げやすい岩のこと。色は黒色のものが多い。

1 岩石は、でき方の違いによって、大きく下のように分けられる。

岩石の種類

火成岩	マグマが固まってできたもの。マグマの種類や冷え方により、より細かい分類がされる。粗粒で、粒のそろった岩石を花崗岩という。
堆積岩	岩石が、風化作用でこまかくなり、水の力や風の力などで運ばれて堆積したもの。
変形・変成岩	火山岩 ^{※1} や堆積岩として一度形成された岩石が、地下深くの高い温度・圧力の下において大きなエネルギーを受けると、最初とは全く違った岩石に変わる。その岩石のこと。

※1 火山岩…地下のマグマだまりにあるものが、火山の噴火で地表に流れ出してできたもの。

※2 右岸、左岸…河川を上流から下流に向かって見たとき、右側を右岸、左側を左岸とよぶ。

実際に河原の石を見てみよう!

3 雨畠湖

雨畠川上流の河原に下りた。他の地点より、川の流れは早く水量も多そうだった。石は全体的に黒色で、角が尖っている、薄い層でできている岩石が多い印象。



硯山五色石
(中央の赤紫、白や黄色の入った石)
赤紫、黄、白など色彩豊かである。



千枚岩か?(粘板岩より粒が粗い)
薄い層でできて
千枚岩か? (粘板岩より粒が粗い)
赤紫、黄、白など色彩豊かである。



チャート(写真中央の赤い石)
雨畠川上流、井川寄りの方で採れる。



河原から上がるとこ
ろ、冬には、雨畠の
奥の方まで狩猟に
行くという祖國の
天野さんによる雨畠川
の河原に連れて行
っていただいた。

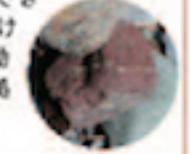
GORUMUN

赤石山脈の由来

南アルプスは、正式名称を赤石山脈というが、この名前は、赤石沢に露出する赤色チャートに由来している。

今回早川の河原で石を探したが、雨畠川で赤色チャートを見つけることができた。はるか昔に海底にあったものが、海のない早川町で見ることはできる。

それは、それだけ大きな大地の動きがあった証拠である。



注意事項／河原に下りる際は、大人同行など複数人で行動します。また、足元など周辺の状況(躓など)が出来ます。十分に気を付けてください。

今回紹介した地点以外にも、町内には河原がたくさんある。そして、人々を魅了し、県内外に多くの石を産出してきた石を探すことができる。そんな石の多様性や、早川町の地形の特異性に面白さを感じただければ幸いである。

早川町では、白鳳石や硯山五色石を始め、早川には様々な地点で多種多様な岩石を見つけられることがわかった。硯の文化を生み出した早川の右岸の岩石と、火山島が衝突してできた火山由来の岩石。その間に堆積した海の由来の岩石。この取材を通して、普段何気なく見ていた山肌や石が、悠久のダイナミックな歴史のもとに成り立つているのだと想像することができた。

庭石や石畳など、暮らしに豊かさを添えた早川町特有の石

1 硯山五色石(ケンザンゴシキイシ)

凝灰岩。1970(昭和35)年、雨畠川上流の国有地で発見された。雨畠地区の建設会社の受注会社が砂防ダムを作った時に発見し、販売したのが始まりという。毎日のようにこの硯山五色石を出していたそうだ。山梨県飯沢林務事務所により搬出し販売されるようになり、同所によりこの硯山五色の名称が付けられた。赤、黄、青、白、黒の鮮やかなまだらのあるものが多い。

雨畠本流、樋又川などで多く採れ、庭石として使われた。

硯山五色石が使われている主な場所



正徳寺の石碑は1981(昭和56)年に地元の採石者により寄贈された。磨くと、白、黄、赤、緑など多彩な色模様がくっきり見えるようになった。



岳龍窓とくりの看板も地元在住の方の寄贈で作られた。

今まで早川の右岸、左岸の特徴的な石について調べてきたが、次に、早川町で採れた暮らしが結びついた石についてみていく。

1960(昭和35)年頃から、家を建て、庭を作ることがスタイルだつた時代(庭石ブーム)に早川町で庭石としての岩石が産出されたことがある。当時、全国各地で庭を競い、作り、石も良質な物を高値で取引していた。早川町では、白鳳石などが有名になった。また、赤沢で採れる寒沢石は石積みや石畳として使われる観光客の関心を高める一助にもなった。

2 白鳳石(ハクホウセキ)

硯山五色石の一つ。身延町の庭師が、1970年以前に野呂川・広河原から切り出で、主に県外へ庭石として出されたのが始まり。「白鳳石」の名は、鳳凰三山に白い雪が積もったように見えたことで、この名を付けたとい。早川町内では、湯島の方で産出していた。全部で4社程の採石業者が出ていた。青の石、青もある。結構かかっているものもある。多くは、上流の広河原や野呂川から採ることができ、庭石として出された。南アルプスが1864(昭和39)年に国立公園^{※3}に指定され、災害防止、学術研究など以外の土石の採取が禁制になり、現在採石は不可能になった。



●赤沢渓山花近辺の野呂川で見られる白鳳石
(赤沢渓山花が2009年6月に復活、開催。)

3 寒沢石(カンサワイシ)

結構模様で角ばっている。柔らかく、加工がしやすい。風化がしやすい。赤沢集落奥の寒沢で採ることができます。石畳、石垣、墓地の外縁、墓石、建物の土台石、雨オトシなどの基礎などに使われた。赤沢の石畳ができるまでは、土の道だった。

そういった街並みの整備により、平成5年には、重要伝統的建造物群保存地区に選定された。

寒沢石が使われている主な場所



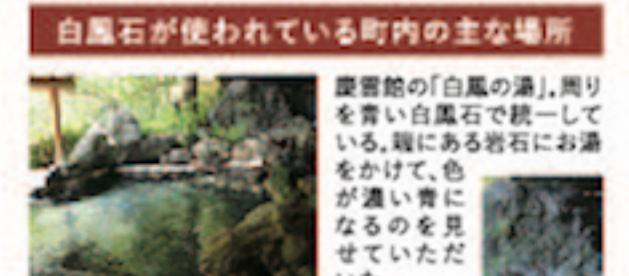
町道との合流点である赤沢の最上部の石畳。昭和63年の石畳を敷き始めた頃は、集落の活性化を目的とする赤沢青年同志会による手作りであった。



右側の石垣と、石畳に使われている。



寒沢石が採れる寒沢、集落から自動車で数分走った場所に位置する。



座雲館の「白鳳の湯」、周りを青い白鳳石で統一している。理にある岩石にお湯をかけて、色が濃い青になるのを見せていただいた。



南方面から奈良田トンネルを抜けすぐの奈良田湖畔にある、詩人田中冬二の詩碑、「山への思慕」が刻まれている。



湯島の湯。白鳳石をくり抜いている石風呂。他にも、敷地内では何箇所かで白鳳石が使われている。

ヘルシー美里・野鳥公園ツアー

10/19(土)~20(日)

野生动物ツアー ニホンジカに迫る



秋はニホンジカの恋の季節。シカの研究者と一緒にシカの生態に迫りましょう！夜は真っ暗な森でオスジカが鳴きあう声や足音から、森の中のドラマを想像したり、日中は

獣道を歩いて痕跡をヒントにシカを探します。この他にも様々な調査方法を使って、楽しみながらニホンジカにとことん迫るツアーです。

日 程 / 10月19日(土) ~ 20日(日) 1泊2日

定員・対象 / 16名、大人(中学生以上)

参 加 費 / 大人 14,000円(1泊3食付・税別)

宿泊場所 / 町営 ヘルシー美里 本館

締 切 / 10月12日(土)

(先着・定員になり次第締切)

10/2(水)~11/17(日)

ムササビウォッティングプラン



野生動物に詳しいガイドと一緒に、ムササビが夜の森に出かける瞬間を観察しましょう。巣穴から顔をのぞかせたり、木を登ったり、夜空を滑空したりと、目の前で次々に起こる行動から目が離せません！

期 間 / 10月2日(水) ~ 11月17日(日)

定員・対象 / 各日16名、小学生以上

参 加 費 / 大人 8,000円/名(1泊2食付・税別)

小学生 7,300円/名(1泊2食付・税別)

※宿泊なしの体験のみでのご参加も可能です。

宿泊場所 / 町営 ヘルシー美里 本館

締切 / 各宿泊日の3日前までに予約

<問い合わせ・申し込み> 南アルプス生態邑 ヘルシー美里

電話 : 0556-48-2621 / FAX : 0556-48-2622

イベント詳細 <http://www.hayakawa-eco.com/>

E-mail : info@hayakawa-eco.com

映水さんイベント情報 9/11(水)~9/15(日)



新時代の Art Scence

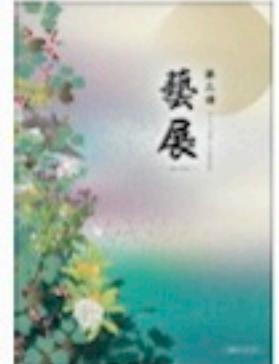
～現代実力作家からのメッセージ展～

レンブラント没後350年の今年。オランダの美術評論家が監修のもと、アーティストたちのメッセージとともに作品を展示する展覧会が開催。今回は、久し振りに「七面天女」が展示されます。

日程 / 9月11日(水) 10:00
～9月15日(日) 14:00

場所 / アートガーデンかわさき
(川崎市川崎区駅前本町12-1)

タイトル『七面天女』
写真 © 小嶋三樹



11/29(金)~12/1(日)

藝展

ユネスコ文化遺産の音羽山 清水寺にある修行堂の圓通殿で開催。映水さんはこの展覧会に新作で参加決定。歴史ある場所で、釈尊の言葉を伝える作品を世界中の人に見ていただきたいと思います。

日程 / 11月29日(金) 10:00 ~ 12月1日(日) 16:00

場所 / 清水寺(京都市東山区清水1-294)

映水さん公式サイト www.eisui.net



浜田屋商店
電話 0556-48-2311

早川町で感動体験を…
南アルプス生態邑
光源の里温泉 ヘルシー美里
南アルプス邑野鳥公園

ご予約・お問い合わせ
TEL: 0556-48-2621
<http://www.hayakawa-eco.com/hmiseito/>



日新火災海上保険 代理店



11/9(土) 星空ピクニックライブ

町内の方はもちろん、県外の方のご来場大歓迎！

星空の見える野外で、親しい人と美味しい食べ物を食べ、お酒を飲みながらピクニックのように自由に過ごし、五感をまるごと使って早川を感じながら、アーティスティックな音楽を堪能できるイベントです。詳細は順次facebookページにて更新予定。東京一會場までの送迎・1泊2日の宿泊プランあり。食べ物、ドリンク等の出店、竹のランタン作り等のワークショップあり。

日程 / 11月9日(土)

15時頃～開場(フード、ドリンク、ワークショップ、ステージ)

19時～ ライブ

場所 / ヘルシー美里 野外ステージ

料金 / 1人 15,000円(仮)

(東京一會場往復送迎あり)

ライブ観覧料、1泊2日の宿泊込み。)

ライブ観覧のみのチケットも販売予定。



<問い合わせ>

星空ピクニックライブ実行委員会

イベント詳細 FBで「星空ピクニックライブ」と検索。

または、

<https://www.facebook.com/events/1204491003073828/>
shitandoh@gmail.com



10/20(日)

秋の早川大トラねこ市

早川のいいもの、うまいものが大集合！



自然を感じながら南アルプス街道をドライブし、トラねこ市でお買い物！観光物産推奨品や農作物など、様々なお店が出店、またパフォーマンスや体験コーナーもあります。

<問い合わせ> 早川町観光協会
電話 : 0556-48-8633
<http://hayakawakankouda.jp>

日程 / 10月20日(日)

9:00～13:00

場所 / 西山自然農園・湯島の湯
駐車場 *荒天の場合中止

日程 / 11月10日(日)

9:30～

場所 / 町民スポーツ広場

<問い合わせ> 早川町役場振興課

電話 : 0556-45-2516



生命保障、損害保障のことなら
株式会社 さいとうエージェンシー
tel: 055-280-3360 fax: 055-280-3361

自動車販売、オートリース、レンタカーのことなら
有限会社 S.T.E.P.
tel: 055-280-3350

生命保険、損害保険のことなら
sun life

ENEOS

日新火災海上保険 代理店

幅野保険事務所

〒409-3306
山梨県南巨摩郡身延町夜子沢4020
TEL: 090-8014-1337
FAX: 0556-42-3073



新築、改修、マイホームの事なら何でもおまかせ

日本建築のプロフェッショナル

株式会社 望月工務店

〒409-2713 山梨県南巨摩郡早川町保 1766
TEL・FAX: 0556-45-2661



調べる学習 2019

子ども年鑑

調べる学習に使える、ニュース&資料集！

朝日小学生新聞・監修

●定価(本体4,000円+税)

B5判/224ページ

岩崎書店 東京都文京区水道1-9-2 TEL: 03-3812-9131



サイトテック株式会社

◆ローンの組合・精算・返済・保証・サービス全般

南巨摩郡身延町寺沢3250
TEL: 0556-48-8378 / FAX: 0556-48-8387

WWW.Saitotec.co.jp

※各種ローンセミナー受付中、御相談下さい。